古文ドリル：「な」の識別 100問

対象：高校生・大学受験生（共通テスト〜難関私大・国公立二次まで） **著作権**：個別指導塾フィット / 中本裕太

はじめに：「な」の正体（4用法）

古文の「な」は、**①文末に「そ」があるか ②直前の活用形 ③後ろに語が続くか**を見れば見分けられます。同じ一文字に4つの用法が詰まっているので、手順で機械的に判定しましょう。

用法	接続・位置	訳	例
① 禁止の終助詞	終止形＋な（ラ変は連体形）・**文末**	〜するな	行く**な**
② 詠嘆の終助詞	終止形・体言など＋な・**文末**	〜だなあ	来にけり**な**
③ 完了「ぬ」の未然形	**連用形**＋な＋（む・むず・まし・ば）	〜してしまう（だろう）	散り**な**む
④ 「な〜そ」の副詞	な＋連用形＋そ（カ変・サ変は未然形）	〜するな（禁止）	**な**笑ひそ

識別の鉄則（この順でチェック）

1. **文末付近に「そ」があるか** → あれば「**な〜そ**」の禁止の副詞「な」。
2. **「な」の後ろに「む・むず・まし・ましか・ば」が続くか** → 続けば**完了「ぬ」の未然形**（直前は連用形）。
3. **文末で直前が終止形**（行く・見る等）→ **禁止の終助詞**（命令の文脈）か**詠嘆の終助詞**（感動の文脈）。
4. **「な」を「なあ」に替えて通る**→ **詠嘆**。命令・禁止の文脈なら禁止。

🎯 解き方のコツ（試験本番で3秒）

コツ① まず文末の「そ」を探す

- 「**な〜そ**」（な笑ひそ・な行きそ）が見えたら、その「な」は禁止の副詞。間に動詞の連用形（カ変・サ変だけ未然形＝な来そ・なせそ）。

コツ② 「な」の直後を見る

- 直後が「**む・むず・まし・ば**」→ **完了「ぬ」の未然形**（散り**な**む／咲き**な**ば／行き**な**まし）。直前は連用形。
- 直後が**なく文が終わる**→ 禁止か詠嘆の終助詞。

コツ③ 直前の活用形で禁止と完了を分ける

- 終止形＋な（行く**な**）＝禁止の終助詞。
- 連用形＋な（行き**な**むの「な」）＝完了「ぬ」の未然形。
- 四段動詞は終止形（行く）と連用形（行き）が違うので見分けやすい。

よくある引っかけ

- 「行く**な**」（禁止）と「行き**な**む」（完了＋推量）は、直前が終止形か連用形か＋後ろに語が続くかで区別。
- 「な来そ（なこそ）」「なせそ」はカ変・サ変で**未然形**が入る例外。
- 詠嘆と禁止は接続が重なる。最後は文脈（感動か命令か）で決める。

採点表

各セクションごとに自己採点し、最後に合計を記録してください。

- 基礎（Q1〜Q20）：　／20
- 標準（Q21〜Q50）：　／30
- 応用（Q51〜Q80）：　／30
- 入試レベル（Q81〜Q100）：　／20
- 合計：　／100

【第1部】基礎編（Q1〜Q20）

4用法を純粋に識別する。各用法5問ずつ。

Q1. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 行く**な**。

Q2. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 見る**な**。

Q3. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 泣く**な**。

Q4. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> もの言ふ**な**。

Q5. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 恐る**な**。

Q6. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 春来にけり**な**。

Q7. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 今宵の月は、いとあかかりけり**な**。

Q8. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> あはれなりけり**な**。

Q9. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 花散りぬ**な**。

Q10. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 秋深くなりにけり**な**。

Q11. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 花散り**な**む。

Q12. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 咲き**な**ば、見む。

Q13. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 行き**な**まし。

Q14. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 日暮れ**な**む。

Q15. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 宴もやがて果て**な**むず。

Q16. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**笑ひそ。

Q17. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**行きそ。

Q18. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**泣きそ。

Q19. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**来そ。

Q20. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**せそ。

【第2部】標準編（Q21〜Q50）

さまざまな動詞・文脈で4用法を見分ける。

Q21. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 思ふ**な**よ。

Q22. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 来（き）なむ。

Q23. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> な散りそ、桜花。

Q24. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> うれしな。

Q25. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 名の立ちなば、人に知られなむ。

Q26. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> ゆめ忘るな。

Q27. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 咲きなむとす。

Q28. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> な思ひそ。

Q29. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 暮れ果てぬ**な**。

Q30. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 過ぎ**な**ば、悔いむ。

Q31. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> われを頼む**な**。

Q32. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**告げそ、人に。

Q33. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 散り**な**んとす。

Q34. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 梅の花、めでたく咲きたりけり**な**。

Q35. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 老い**な**ば、いかにせむ。

Q36. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> なわびそ。

Q37. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 帰りなむ、いざ。

Q38. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 騒ぐな。

Q39. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 人に問はれなば、ありのままに言はむ。

Q40. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> な驚かしそ。

Q41. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> な惜しみそ、命を。

Q42. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 散りなむと思へど。

Q43. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 雨よ、今日ばかりは降る**な**。

Q44. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 暮れ**な**んず。

Q45. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**嘆きそ。

Q46. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 親の残しし宝なり。あだに使ふ**な**。

Q47. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 死に**な**ば、もろともに。

Q48. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> いと心憂きことにもありけり**な**。

Q49. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**捨てそ、この文。

Q50. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 明け**な**む。

【第3部】応用編（Q51〜Q80）

禁止と完了の紛らわしい識別、な〜そのカ変・サ変、文脈判断を中心に。

Q51. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 夜の道は危ふし。ひとりして行く**な**。

Q52. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 行き**な**む。

Q53. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**せそ、さること。

Q54. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 見え**な**むと思ふ。

Q55. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 風よ、**な**吹きそ。

Q56. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 旅人よ、わが宿を言問はで過ぐ**な**。

Q57. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 来（き）**な**ば、告げよ。

Q58. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**驚きそ。

Q59. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> この山は恐ろしき所なり。旅寝す**な**。

Q60. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> かかる事をし**な**ば、悔いなむ。

Q61. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> ともし火消え**な**む。

Q62. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**わすれそ。

Q63. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> ことごとし**な**。

Q64. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 我ひとり生き残り**な**む。

Q65. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> もの**な**思ひそ。

Q66. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> たち別れ**な**むず。

Q67. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> あなかま、もの言ふ**な**。

Q68. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 日暮れ**な**ましかば、道に迷はまし。

Q69. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**急ぎそ。

Q70. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> はかなき夢をも見てけり**な**。

Q71. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 雪降り**な**ば、道とぢなむ。

Q72. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> ゆめゆめ怠る**な**。

Q73. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> もの**な**言ひそ。

Q74. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 雨降らざりせば、我も出で**な**まし。

Q75. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> あたら桜を**な**散らしそ。

Q76. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 立ち寄る**な**。

Q77. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 思ひ初めなば、苦しからむ。

Q78. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> な起こしそ、寝たる人を。

Q79. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 秋の夕暮れは、げにあはれなるものなりけりな。

Q80. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 我を待ちなむ。

【第4部】入試レベル（Q81〜Q100）

有名出典・複合的な文で4用法を確実に判別する。

Q81. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 風よな散らしそ。

Q82. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 白玉か何ぞと人の問ひし時露と答へて消えなましものを（伊勢物語）

Q83. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> ほととぎす、いたくな鳴きそ。

Q84. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> あはれ、はかなき世な。

Q85. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> つひに忘れなむ。

Q86. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 玉の緒よ絶えなば絶えねながらへば忍ぶることの弱りもぞする（新古今和歌集）

Q87. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 物な思ひそ、春は来にけり。

Q88. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> あやまちすな。心して降りよ。（徒然草）

Q89. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 暮れなむとすれど、帰らず。

Q90. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 香を**な**隠しそ。

Q91. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> いたづらに過ぎ**な**ば、惜しからむ。

Q92. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 言ふ**な**、ゆめ。

Q93. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 鶏（とり）の鳴き**な**む時を待ちて、出で立たむ。

Q94. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> **な**侮りそ、をさなき者を。

Q95. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 我が宿の花見がてらに来る人は散り**な**むのちぞ恋しかるべき（古今和歌集）

Q96. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> あたら命を**な**捨てそ。

Q97. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 久方の天の川原の渡し守君渡り**な**ば梶隠してよ（古今和歌集）

Q98. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> あはれと思へ、人**な**しらせそ。

Q99. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> 月**な**。

Q100. 次の傍線部「な」を識別せよ。

> いざ桜我も散り**な**むひとさかりありなば人に憂きめ見えなむ（古今和歌集）

採点振り返り

おつかれさまでした。間違えた問題は、次の順でチェックし直しましょう。

- **文末に「そ」**があれば → **「な〜そ」の禁止の副詞**（間は連用形、カ変・サ変だけ未然形＝な来そ・なせそ）。
- **「な」の後ろに「む・むず・まし・ば」**が続けば → **完了「ぬ」の未然形**（直前は連用形）。
- **文末・終止形＋な**で命令の文脈 → **禁止の終助詞**（〜するな）。
- **「なあ」に替えて通り、感動の文脈** → **詠嘆の終助詞**（〜だなあ）。

特に「行く**な**（禁止）」と「行き**な**む（完了）」は、**直前が終止形か連用形か＋後ろに語が続くか**で必ず見分けられます。手順を体に入れて、入試本番でも一瞬で判定しましょう。

> この問題集は無料です。古文の他の識別（「ぬ」「ね」「に」など）のドリルや、文法解説とあわせてご活用ください。
> **誰でも古典塾**（https://kotennosennsei.com） ／ 個別指導塾フィット・中本裕太

© 個別指導塾フィット / 中本裕太　https://kotennosennsei.com